

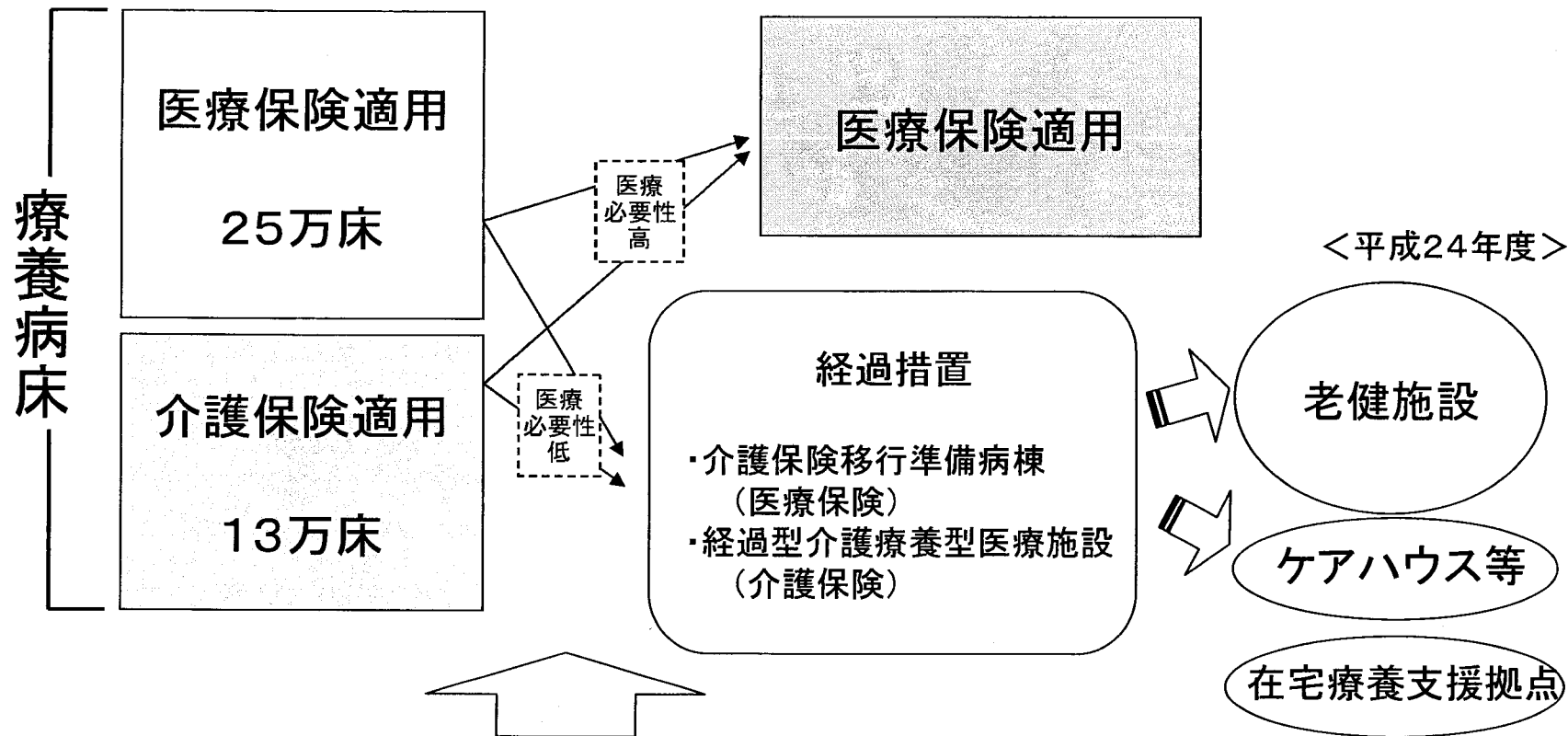
高齢者の生活を支える体制

- ・療養病床の再編成
- ・住宅政策との連携
- ・高齢者総合的機能評価

療養病床の再編成について

再編成は次のような形で進めます。

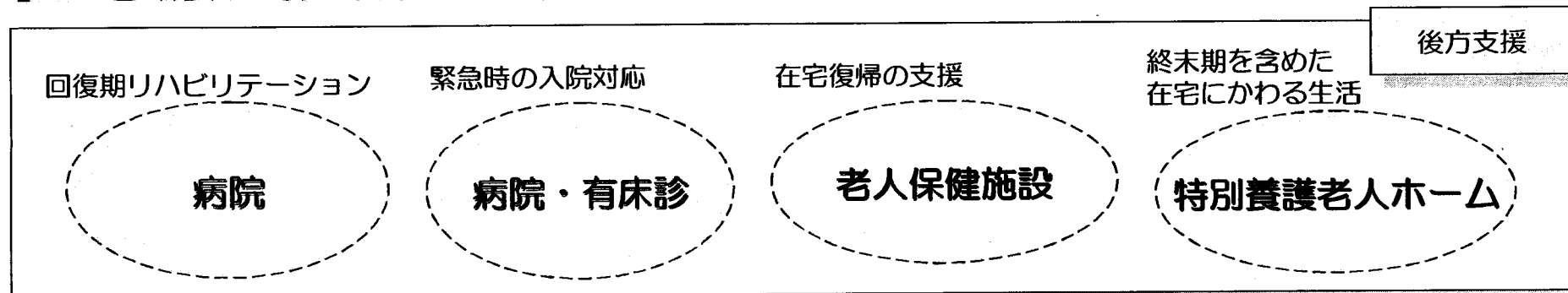
- ① 療養病床は全部廃止されるのではなく、医療サービスの必要性の高い方を対象とした医療療養病床は存続します。
- ② 介護療養病床の廃止は平成23年度末であり、その間に老健施設等への転換を進めます。
- ③ 療養病床の再編成を踏まえ、地域のサービスニーズに応じたケア体制の整備を計画的に進めます。



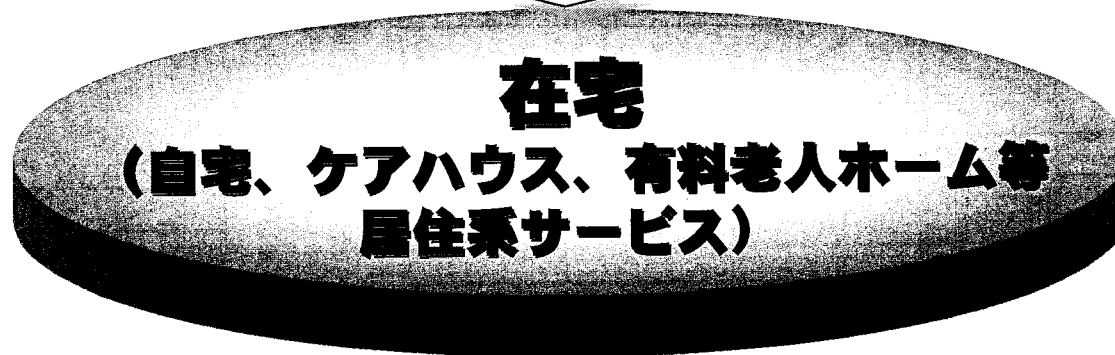
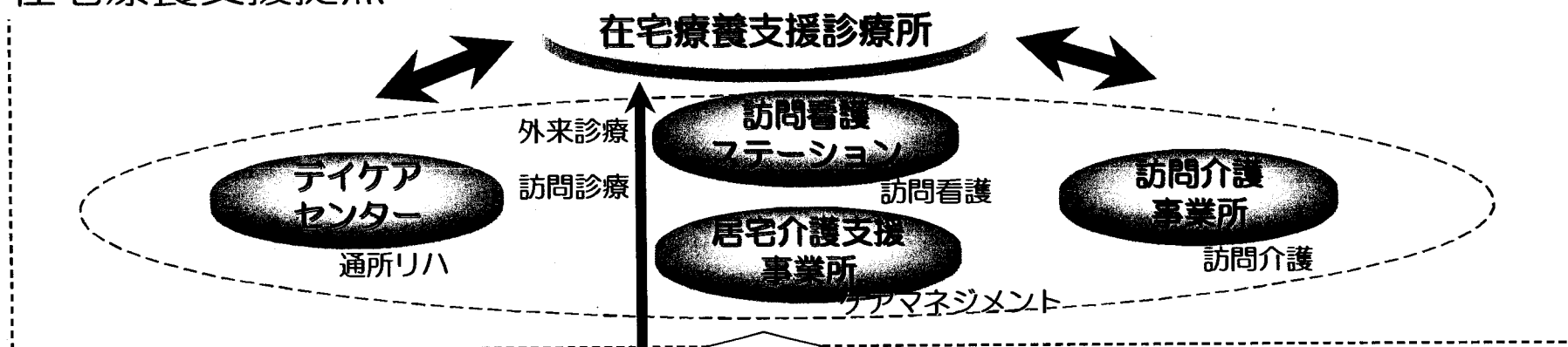
平成18年度の介護報酬・診療報酬改定

※ 介護療養型医療施設の廃止(平成24年3月)

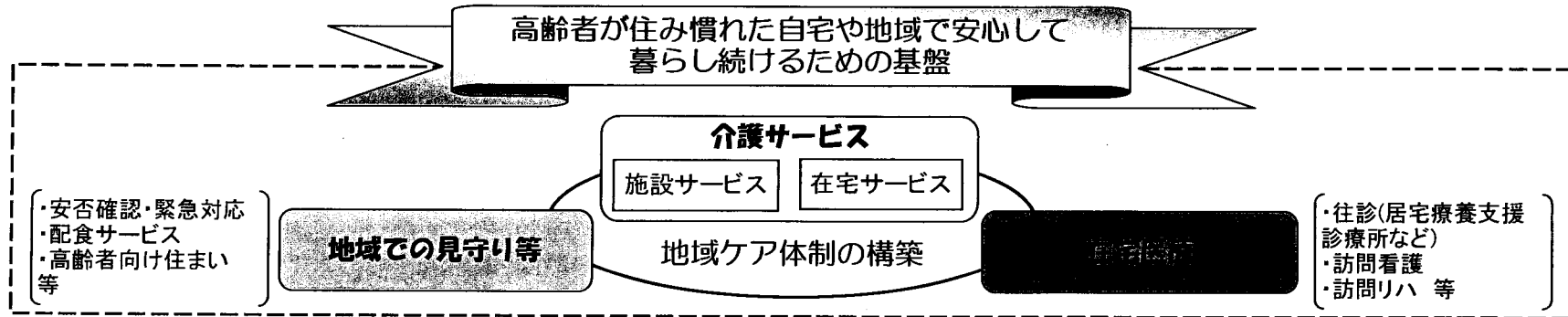
在宅療養支援拠点イメージ～地域で支えるケアの構築～



在宅療養支援拠点

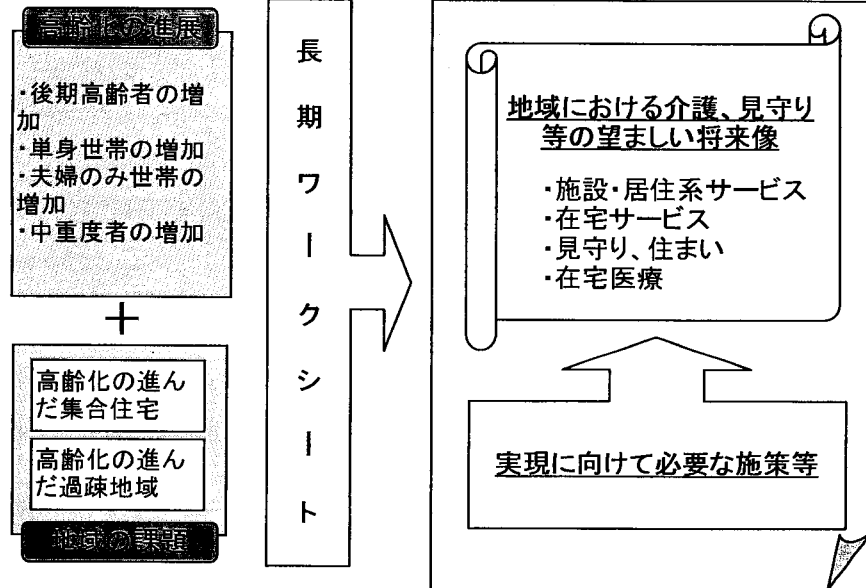


地域ケア体制整備構想のイメージ

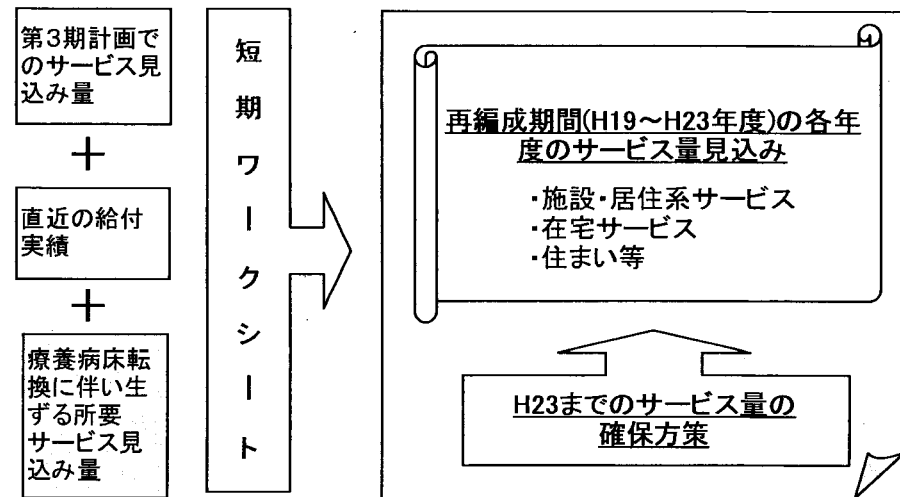


踏まえつつ検討

H47に向けた地域ケアの将来像



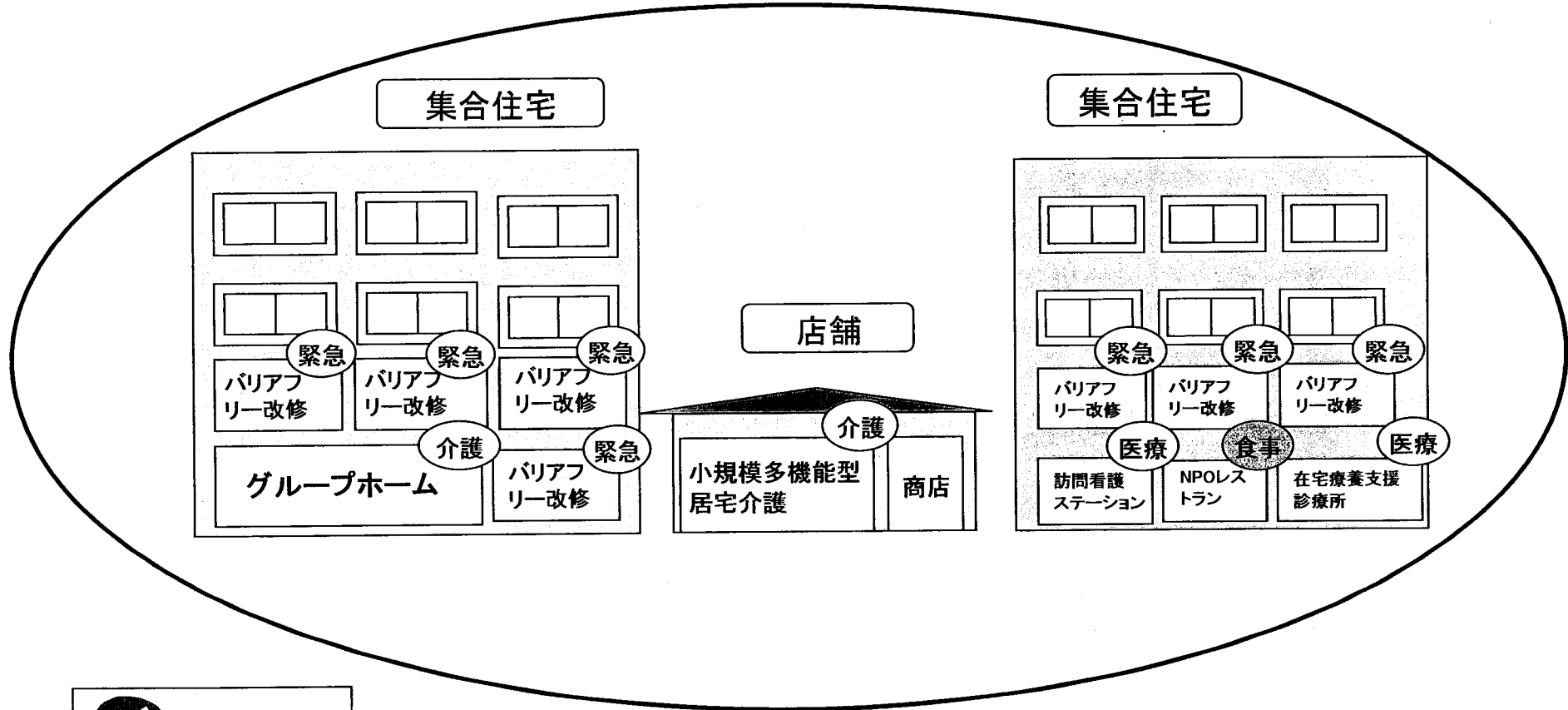
H23までの介護サービス等の見込みと確保方策



療養病床転換推進計画

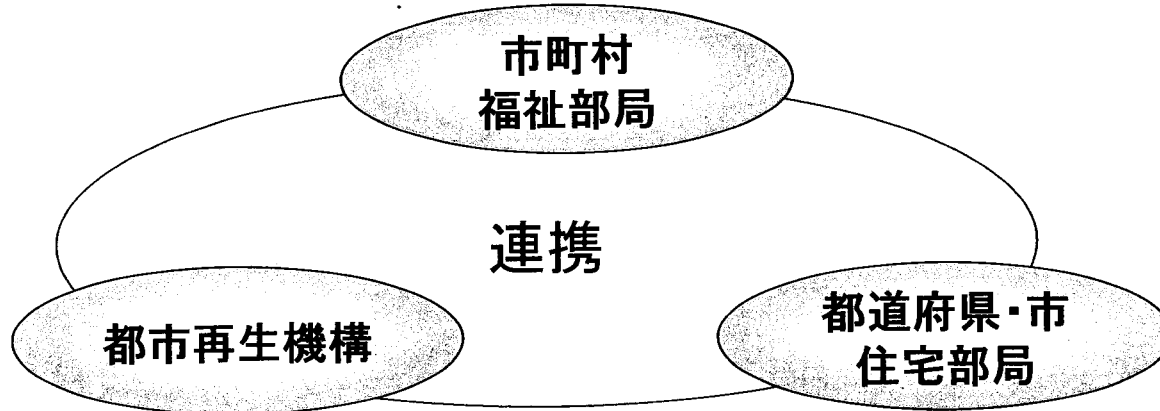
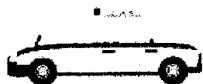
- 現状と課題
- 各年度・各圏域の療養病床転換推進計画
- 転換支援(相談体制、支援措置)

住宅政策との連携のイメージ

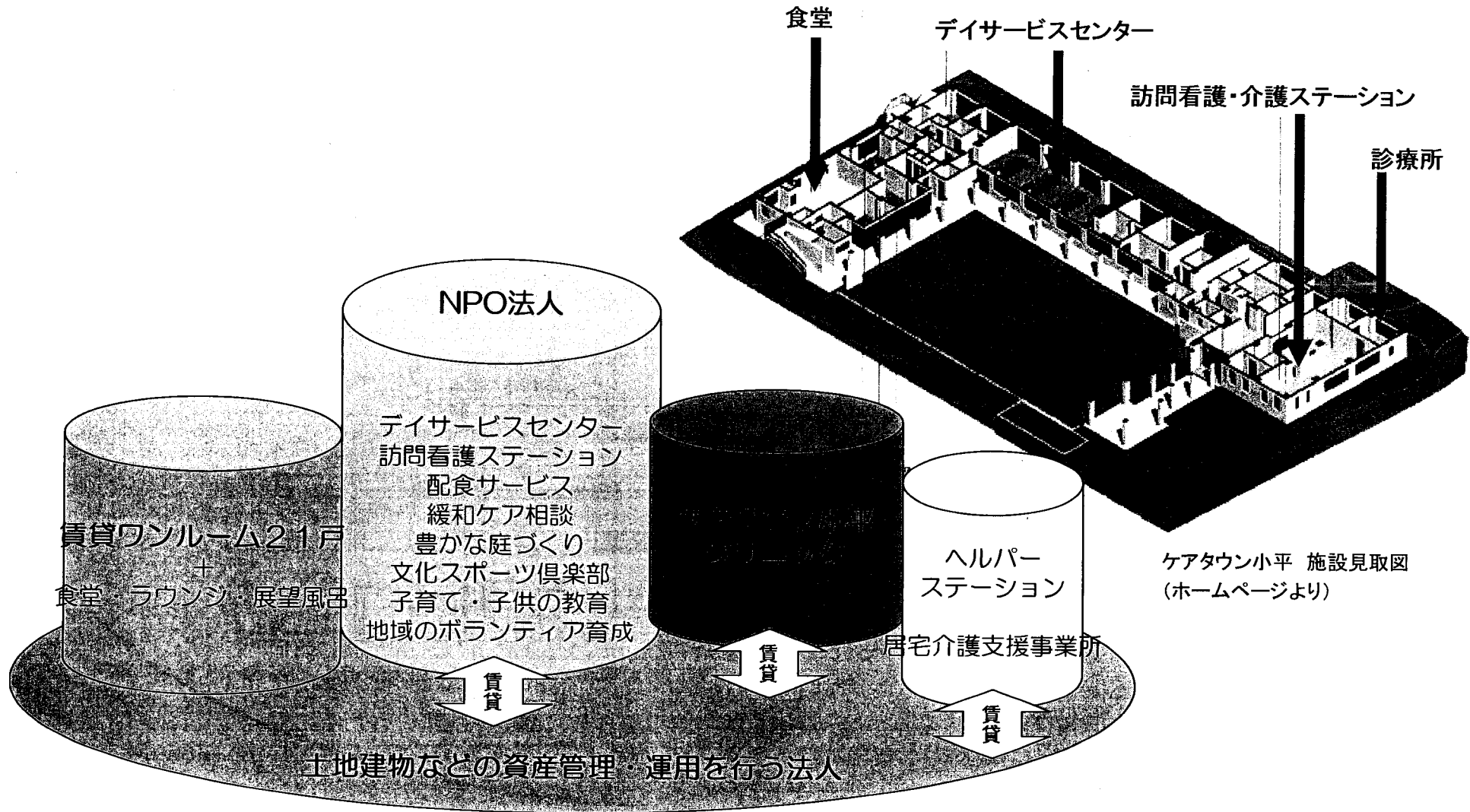


連携 ↑ ↓

タクシー会社



グループホーム、ケアハウスといった多様な住居の場での在宅医療の例



65歳以上人口に占める介護施設・ケア付き高齢者住宅の割合

○各国の高齢者の居住状況（定員の比率）（全高齢者における介護施設・高齢者住宅等の定員数の割合）

日本（2005）	4.4%	※1 (0.9%)	介護保険3施設等 ※2 (3.5%)
スウェーデン(2005)※3	6.5%	※制度上の区分は明確ではなく、 類型間の差異は小さい。	
		サービスハウス等 (2.3%)	ナーシングホーム、 グループホーム等 (4.2%)
デンマーク（2006）※4	10.7%	プライエポーリ・エルダポーリ等 (8.1%)	プライエム等 (2.5%)
英国（2001）※5	11.7%	シェルタードハウジング (8.0%)	ケアホーム (3.7%)
米国（2000）※6	6.2%	アシステッド リビング等 (2.2%)	ナーシング・ホーム (4.0%)

※1 シルバーハウジング、高齢者向け優良賃貸住宅、有料老人ホーム及び軽費老人ホーム(軽費老人ホームは2004年)。

※2 介護保険3施設及びグループホーム

※3 Sweden Socialstyrelsen(スウェーデン社会省)聞き取り調査時の配布資料(2006)

※4 Denmark Socialministeriet(デンマーク社会省)聞き取り調査時の配布資料(2006)

※5 Elderly Accommodation Counsel (2004)「the older population」

※6 日本総合研究所「介護施設等の費用体系に関する総合調査報告書」(2004)

CGA (Comprehensive Geriatric Assessment : 高齢者総合的機能評価) について

